

広報 おおくま

2017.11

No.544

錦秋、坂下ダム

— 町内、間もなく紅葉 —



帰還困難区域の特定復興再生拠点

町の計画を

紹介します

計画期間：
平成34年9月まで

町の主なスケジュール

▼平成31年3月までに

- ・常磐自動車道大熊インターチェンジ（IC）開設
- ・大川原には大熊町役場新庁舎竣工

▼平成32年3月までに

- ・JR常磐線再開
- ・JR大野駅周辺の一部避難指示解除
- ・JR大野駅、大熊IC、大川原と他市町村を結ぶアクセス区間の避難指示解除

▼平成34年3月までに

- ・特定復興再生拠点区域の避難指示解除

▼平成39年（解除5年後）

居住人口2600人目標

帰還困難区域内の一定区域

を除外して帰還を目指す「特

定復興再生拠点」の復興再生

計画について、町は県との協

議を経てこのほど内容を固め

ました。10月20日には国に認

定を申請。認定されれば、計

画に基づいて町中心部の復興

再生が始動します。

今回は町がまとめた計画案

の概要をご紹介します、町民の皆

さんに町が考える復興への取

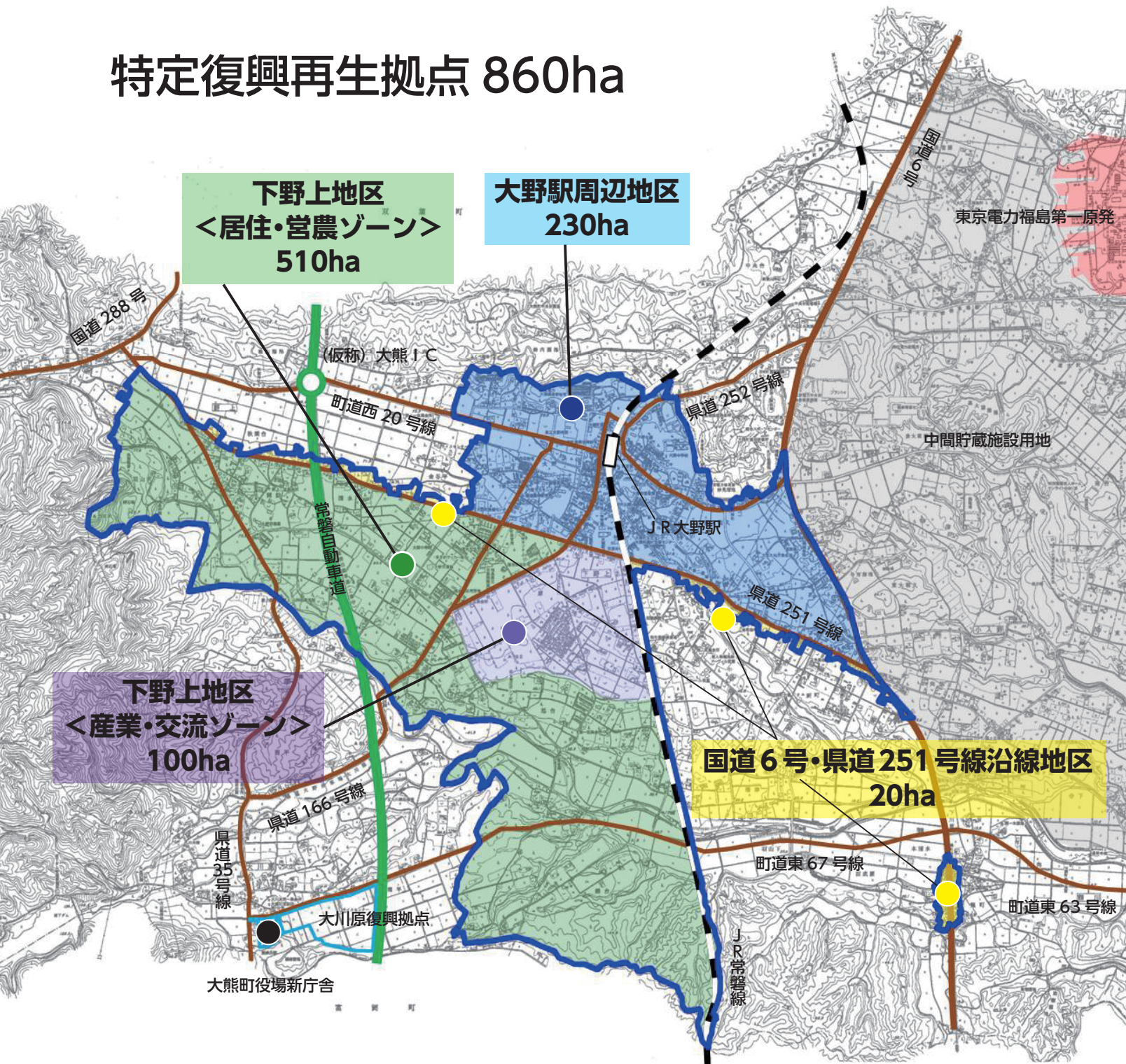
り組みに理解を深めていただ

きたいと思います。なお、計

画の詳細は町公式ホームページ

に資料を掲載しました。

特定復興再生拠点 860ha



■ 拠点に含まれる施設 ■

特定復興再生拠点は、上図の「大野駅周辺地区」「下野上地区（居住・営農ゾーン）」「下野上地区（産業・交流ゾーン）」「国道6号・県道251号線沿線地区」の4エリアに分けられます。このほか、以下の施設や道路も拠点に位置付けられます。

- ・ JR常磐線
- ・ 常磐自動車道 ・ (仮称) 大熊IC
- ・ 区域内の上下水道などインフラ復旧に必要な施設
- ・ 国道6号 ・ 国道288号
- ・ 県道35号線（山麓線） ・ 町道西20号線

■ 特定復興再生拠点区域 ■

今年5月に施行された改正福島復興再生特別措置法により、東京電力福島第一原発事故の帰還困難区域内に対する国の方針が、長期にわたる居住の制限から、一定区域を除染して住民の帰還を促す方針に転換されました。

各市町村長は、この「特定復興再生拠点区域」を設定し、県と協議して「特定復興再生拠点区域復興再生計画」を定め、内閣総理大臣に認定を申請します。認定されれば、特定復興再生拠点区域は国による除染とインフラ復旧が進められ、おおむね5年以内に避難指示を解除して居住を可能とすることを目指します。

下野上<居住・営農ゾーン>



中間貯蔵施設のために住むところを失った方に提供する代替地として活用し、新規転入者の受け皿となる住宅用地も含めて整備します。また、営農意向に応じて農地を整備し、農業水利施設を復旧します。県道 251 号線は、J R 常磐線再開に合わせて自由通行化を図ります。

大野駅周辺



平成 32 年 3 月までの J R 常磐線再開に合わせ、先行的に整備します。駅西側は帰還者向けの住宅を整備するほか、駅前のにぎわい再生も目指します。一方、駅東側は廃炉事業者のための用地などを予定しています。

下野上<産業・交流ゾーン>



当面は中間貯蔵施設によって帰還できなくなった事業者の代替地としながら、廃炉関連企業や福島イノベーション・コースト構想関連事業など産業の集積、スポーツ・交流機能の集約を図るエリアです。このゾーンも J R 常磐線の再開に合わせ、先行的に整備します。

国道 6 号・県道 251 号線沿線



南北を走る幹線道路・国道 6 号と東西をつなぐ幹線道路・県道 251 号線の沿線にガソリンスタンドやコンビニエンスストアなど生活利便施設の立地や駐車場の整備を目指します。

町議会、区長会、まちづくり委員会に説明しました



町議会全員協議会での説明



行政区長会での説明



まちづくり委員会での説明

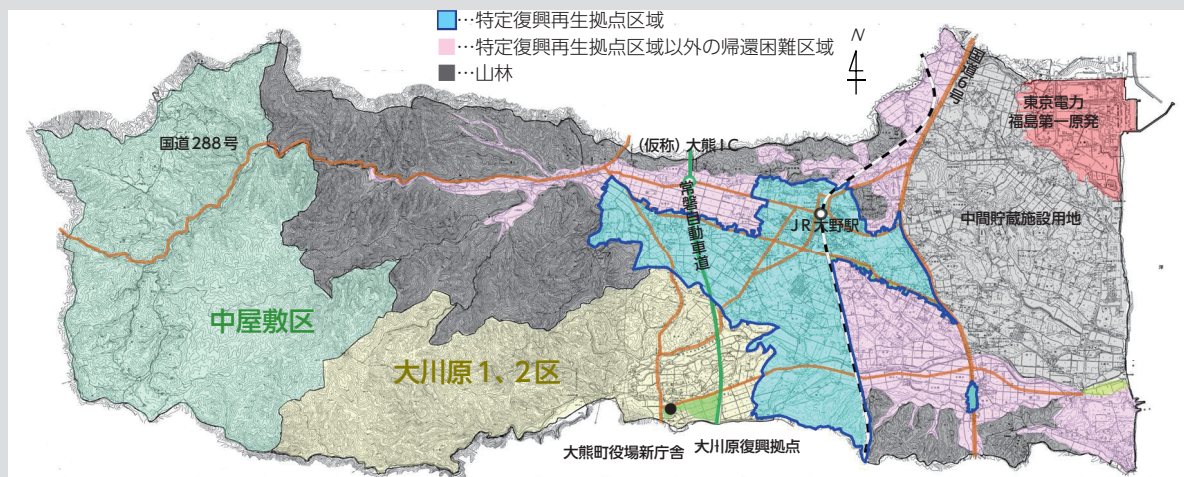
町の特定復興再生拠点区域復興再生計画案は、国への申請に先立ち、9月22日に開かれた町議会全員協議会で説明して意見をいただき、10月12日の全員協議会で了承されました。行政区長会には9月26日、町まちづくり委員会にも9月27日に説明しました。

■ アクセス道路について ■

常磐自動車道（仮称）大熊ICの開通、JR常磐線再開に伴い、特定復興再生拠点内と国道6号など幹線道路を結ぶ以下のアクセス道路を利用できるようにします。

- ・ 県道252号線（県道夫沢大野停車場線）
- ・ 町道西20号線
- ・ 町道東67号線
- ・ 町道東63号線
- ・ 県道166号線（県道大野停車場大川原線）

それ以外の帰還困難区域について



国が定めた「福島復興再生基本方針」をふまえ、たとえ長い年月がかかっても全域を避難指示解除することを目標とし、将来的には宅地、農地など震災前の土地利用に戻すことを前提に、地権者の意向をふまえ荒廃抑止対策に尽力します。

具体的には

- ・ 大型モータープール、リサイクル産業、バイオマス発電施設などの立地を検討し、並行して特定復興再生拠点区域の拡大を目指します
- ・ 比較的放射線量の低い東京電力の送電線網の近接地に、太陽光発電の誘致を検討します
- ・ 町道を修繕、除草して特定復興再生拠点区域からの立ち入りの利便性を向上します

なお、除染土壌の仮置場設置にご協力をお願いする可能性があります。
返還の際にはきちんと除染します。

帰還へ踏み出します

震災と原子力災害の発生から、6年7か月、大熊町は復興再生の第一歩を踏み出しました。大川原地区の復興拠点基盤整備事業の起工式が9月30日、現地で行われました。

町土復興の「最初の地」といえる大川原地区は、第一次・第二次町復興計画や復興まちづくりビジョンで常磐自動車道をはさむ農地等約39ヘクタールを町土復興の拠点に位置づけ、整備案を練ってきた

した。今回の事業は、このうち常磐自動車道西側の農地等18・2ヘクタールに役場庁舎、公営住宅、商業・医療福祉施設などを整備し、生活・社会インフラを充実させ帰町を選択できる環境を整備する予定です。

いまだ町全体が避難指示区域となっている大熊町にとって、復興計画に掲げた「帰町を選択できるまちづくり」のスタートといえる節目です。

大川原の復興拠点で起工式

起工式には復興大臣をはじめ、町内外から多くの来賓、地権者の皆さんが出席され、祭事のもと主催者・来賓のあいさつや、くわ入れを行い、工事の安全を願いました。

主催者あいさつで渡辺利綱町長は「ローマは一日にしてならず、という言葉があるように、大熊再生という大事業には長い年月がかかります。しかし、必ず復興を成し遂げ、町土を取り戻すという強い決意のもと、職員、関係者が一丸となって取り組んでまいります」と決意を語りました。



工事安全を願った祈願祭と起工式

～復興拠点の絵姿～

右は現在の大川原の空撮写真です。下は復興拠点として整備された後をイメージした絵姿の模型です。



平成32年
3月までの
整備を目指し

県道35号線、町道東67号線、常磐自動車道に囲まれたエリアの一部が、町として今回整備する復興拠点の区域です。庁舎の建設から、公営住宅、商業・医療福祉施設の整備を進めるべく、事業を受託したUR都市機構、また関係機関と調整を図りながら、平成32年3月までの基盤整備を目標に計画を進めているところです。



くわ入れする出席者（右の写真）と現地を見つめる町長、副町長（上の写真）



町の平成28年度決算

大熊町役場
会津若松出張所
総務課財政係

平成28年度の大熊町一般会計ならびに特別会計の決算が承認されました。一般会計の歳入総額は261億2,386万4千円、歳出総額は253億8,200万5千円となりました。歳入歳出差引額は7億4,185万9千円で、そのうち平成29年度繰り越した事業の財源4億7,941万3千円を除いた実質収支額は2億6,244万6千円となり、1億4千万円を基金繰り入れし残額を平成29年度に繰り越しました。

主要事業と決算額

総務費	人事、企画、財政、戸籍、統計や交通安全など、他部門に分類されない事業に要する経費	農林水産費	農業、林業、水産業の事業に要する経費
○地デジ難視対策事業	5,097万8千円	○農地除草工事	2,251万1千円
○避難者コミュニティ補助事業	5,697万1千円	○営農再開支援事業	3,704万1千円
○震災記録誌作成事業	2,320万7千円	○県漁業信用基金協会貸付事業	2,000万円
○防犯対策事業	2億6,692万8千円	商工費	商工業の振興、観光振興などの事業に要する経費
○ICT利活用事業	2億4,516万1千円	○大熊町中小企業合理化資金融資制度貸付事業	1億1,500万円
○特定原子力施設交付金維持補修基金積立金	15億7,673万3千円	土木費	道路維持、都市計画、復興拠点整備事業、仮設住宅管理などに要する経費
○特定原子力施設交付金事業運営基金積立金	5億55万円	○道路維持事業	1億5,258万4千円
○東日本大震災復興基金積立金	43億8,085万1千円	○復興拠点整備事業	4,778万7千円
○中間貯蔵施設整備等影響緩和交付金基金積立金	7,175万8千円	○会津若松市仮設住宅管理事業	7,917万7千円
○大熊町帰還環境整備交付金基金積立金	41億5,056万7千円	○いわき市仮設住宅管理事業	4,462万7千円
○電源交付金施設整備事業基金積立金	25億8,620万円	消防費	消防、防災事業などに要する経費
民生費	児童福祉、高齢者福祉、障害者福祉、国民年金などの事業に要する経費	○広域圏組合消防費負担金	2億4,253万7千円
○臨時福祉金給付金等給付事業	5,827万3千円	○防災対策一般経費	2,892万7千円
○年金生活者等臨時給付金等給付事業	6,887万9千円	教育費	学校教育、生涯学習、スポーツ振興などの事業に要する経費
○後期高齢者医療費	1億1,333万6千円	○スクールバス運行委託事業	8,021万6千円
○児童手当支給事業	2億878万円	○小学校管理事業	6,044万7千円
○ふるさと絆応援事業	5,599万2千円	○中学校管理事業	1,442万4千円
○中間貯蔵施設整備等影響緩和補助金交付金事業	4億881万5千円	○幼稚園管理事業	5,103万9千円
衛生費	母子保健、廃棄物処理、公害対策などの事業に要する経費	災害復旧費	大雨、暴風、地震などの災害によって生じた被害の復旧に要する経費
○予防接種事業	3,036万6千円	○屋根補修維持工事	2,171万5千円
○広域圏組合衛生費負担金	7,916万7千円	公債費	地方公共団体の借入金の元金及び利子を支払うための経費
○住民健康増進事業	4,155万1千円	○元利償還金	797万3千円
○放射線対策費	7,054万8千円	諸支出金	他の歳出科目のいずれにも分類されないもので特別会計への繰出金などの経費
		○国民健康保険特別会計繰出金	1,816万3千円

一般会計

歳入 261 億 2,386 万 4 千円 (前年度比 182.3%)

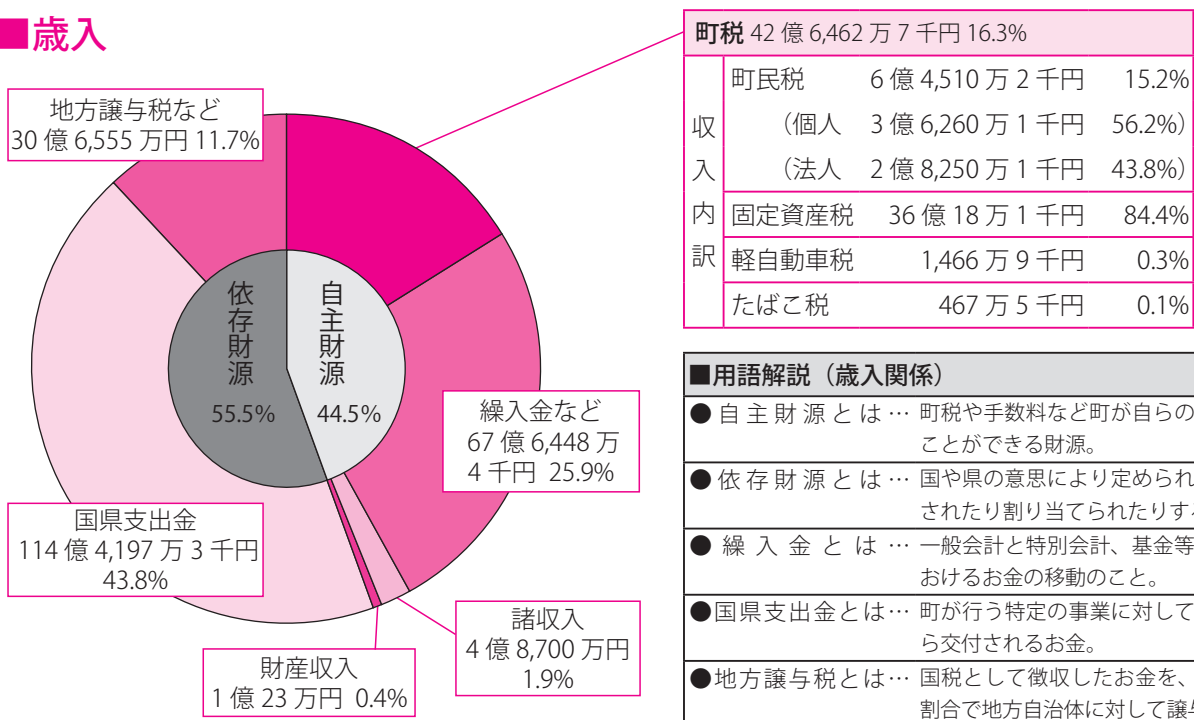
歳出 253 億 8,200 万 5 千円 (前年度比 182.6%)

歳入では、町税 1 億 544 万 9 千円の減額、国庫支出金 47 億 5,220 万 5 千円の増額、県支出金 7,930 万 9 千円の減額、地方交付税 13 億 6,137 万 5 千円の増額、繰入金 55 億 9,280 万 1 千円の増額などにより全体では 117 億 9,875 万 5 千円の増額となりました。

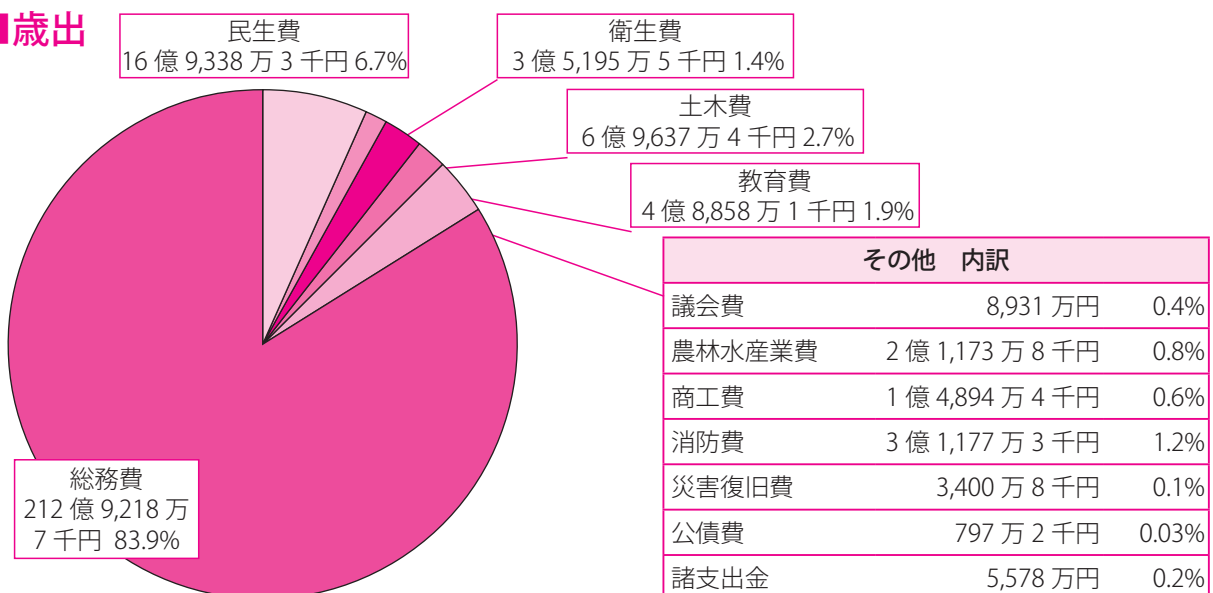
歳出では、総務費 108 億 1,609 万 3 千円の増額、民生費 4 億 7,106 万 6 千円の増額、土木費 1 億 7,965 万 1 千円の増額など、全体では 114 億 8,516 万円の増額となりました。

平成 27 年度の歳入歳出決算額と比べ、主なところでは帰還環境整備関連や中間貯蔵施設関連の交付金・基金積立金等が大幅に増加したため、決算総額では昨年度より多くなっています。

■歳入



■歳出



■町債

町の借金である町債は、平成 28 年度末の残高が **819 万円**です。

町民一人あたりに換算すると **773 円**(平成 29 年 3 月 31 日現在の人口(10,599 人)より計算)となります。

■基金の現状

区分	平成 27 年度末 現在高	平成 28 年度中		平成 28 年度末 現在高
		積立金	取崩額	
財政調整基金	83 億 2,178 万 6 千円	1 億 9,922 万 4 千円	0 円	85 億 2,101 万円
その他の基金	768 億 4,985 万 5 千円	165 億 7,020 万 7 千円	65 億 1,537 万 9 千円	869 億 468 万 3 千円
特別会計の基金	8 億 2,812 万 8 千円	7,711 万 3 千円	7,942 万 3 千円	8 億 2,581 万 8 千円
合計	859 億 9,976 万 9 千円	168 億 4,654 万 4 千円	65 億 9,480 万 2 千円	962 億 5,151 万 1 千円

- 基金とは、特定の目的のために財産を維持し、資金を積み立ててまたは定額の資金を運用するために設けられる資金のことです。
- 財政調整基金とは、突発的な災害や急を要する経費に備えるために設置される基金です。地方自治法の規定により、毎年度の決算剰余金のうち 2 分の 1 相当額を積み立てています。

■特別会計歳入歳出決算の状況

特別会計とは、特定の事業を行う場合に一般会計と区別して経理する会計で、大熊町には以下の特別会計があります。

区分	歳入	歳出	差引
坂下ダム施設管理事業	4,599 万 1 千円	4,095 万円	504 万 1 千円
国民健康保険	27 億 5,920 万 3 千円	26 億 6,042 万 5 千円	9,877 万 8 千円
奨学資金貸与	1,915 万 4 千円	1,585 万 7 千円	329 万 7 千円
地域下水道事業	190 万 4 千円	190 万 4 千円	0 円
特定環境保全公共下水道事業	37 万 8 千円	5 万 2 千円	32 万 6 千円
農業集落排水事業	5,348 万 5 千円	5,348 万 5 千円	0 円
住宅団地造成事業	5 万円	4 万 9 千円	1 千円
工業団地造成事業	5 万 1 千円	5 万円	1 千円
中央台霊園管理事業	21 万 3 千円	11 万 6 千円	9 万 7 千円
介護保険事業			
○介護保険事業勘定	13 億 3,286 万 4 千円	12 億 17 万 8 千円	1 億 3,268 万 6 千円
○介護サービス事業勘定	602 万 9 千円	537 万 7 千円	65 万 2 千円
後期高齢者医療	2,599 万 3 千円	2,569 万 4 千円	29 万 9 千円

健全化判断 比率

&

資金不足 比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき平成 28 年度決算の健全化判断比率と資金不足比率の状況をお知らせします。

この法律の主要な目的は、自治体の財政が破綻する前に、財政状況が悪化した段階で早期に是正を行うことです。この「早期是正」に該当する財政状況かどうか判断するため、毎年、決算確定後速やかに健全化判断比率と資金不足比率を算定し、これらの比率のうち一つでも法律で定める基準を超えた場合は、各種の是正措置を行わなければなりません。また、算定した各比率については、議会に報告し、住民に公表することが義務づけられています。

本町の平成 28 年度決算では、いずれの指標も基準値を下回りました。



1 健全化判断比率

指標名	大熊町の比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	14.94%	20.0%
連結実質赤字比率	—	19.94%	30.0%
実質公債費比率	-2.4%	25.0%	35.0%
将来負担比率	—	350.0%	

※実質赤字額または連結実質赤字額がない場合、
実質公債費比率または将来負担比率が算定されない場合は「—」で表示

●実質赤字比率とは

一般会計等（※ 1）を対象とした実質赤字額の標準財政規模（※ 2）に対する比率。

一般会計等（※ 1）の赤字の程度を指標化し、財政運営の悪化の度合いを示すもの。

●連結実質赤字比率とは

全会計を対象とした実質赤字額または資金の不足額の標準財政規模（※ 2）に対する比率。

すべての会計の赤字や黒字を合算し、赤字の程度を指標化し、財産運営の悪化の度合いを示すもの。

●実質公債費比率とは

一般会計等が負担する元利償還金および準元利償還金の標準財政規模を基本とする額に対する比率の3か年平均。

借入金（地方債）の返済額およびこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの程度を示すもの。

●将来負担比率とは

地方公社や損失補償を行っている出資法人等に係るものも含め、一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模（※ 2）を基本とする額に対する比率。

一般会計等の借入金（地方債）や将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高を指標化し、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示すもの。

※ 1 本町では一般会計と特別会計のうち坂下ダム施設管理事業特別会計、地域下水道事業特別会計、中央台公園管理事業特別会計が該当

※ 2 町の標準的な状態で通常収入されると見込まれる経常的一般財源の規模を示すもの



2 資金不足比率

特別会計名	資金不足比率	経営健全化基準
特定環境保全公共下水道事業特別会計	—	20.0%
農業集落排水事業特別会計	—	
宅地造成事業特別会計（住宅団地造成事業特別会計・工業団地造成事業特別会計）	—	

●資金不足比率とは

公営企業ごとの資金の不足額の事業の規模に対する比率。公営企業の資金不足を、公営企業の事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状態の悪化の度合いを示すもの。

※資金不足比率が算定されない場合は「—」で表示

問 大熊町役場会津若松出張所 総務課財政係



TOWN TOPICS



交通ボランティア 赤井光清さん引退

避難先の会津若松市で交通整理のボランティアを続けてきた赤井光清さん(81)が、いわき市に転居するため10月20日で活動を終えました。

赤井さんは大熊町で40年以上交通安全活動に携わり、会津若松市では平日に毎朝、鶴城小学校前と町役場会津若松出張所前の横断歩道で交通整理を行ってきました。

最後の日、交通整理を終えた後、渡辺利綱町長が「制服姿を見られないのは寂しいですが、これ

からも元気で活躍してください」と労をねぎらうと、赤井さんは「長いようで短い6年半、自分なりに一生懸命やってきたつもりです。会津の方々にお世話になり、鶴城小の子どもたちと交流できた。本当に親切な人たちで、こんなに幸せだったことはない」と声を詰まらせていました。職員からは花束や記念品を贈られました。

赤井さんは11月から、息子さんたちが暮らすいわき市に移るそうです。

士気高い動き披露 町消防団の秋季検閲式



通常点検を受ける消防団員

町消防団の秋季検閲式が10月7日、会津若松市の熊町・大野小校庭で行われました。

今年は団員57人が参加。通常点検で渡辺利綱町長や来賓の検閲を受けた後、規律訓練、分列行進で統率の取れた動きを

披露しました。渡辺町長は「団員の減少で消防団を取り巻く環境は厳しいが、士気おう盛な姿は心強い。消防団に対する町民の期待は大きく、復興に向けてさらなる精進を願う」と講評訓示しました。

今年4月の浪江、双葉両町にまたがる大規模な山林火災では、現場が帰還困難区域だったために消防団員が消火活動に参加できませんでした。加藤直人団長は「悔しくてたまらない。広域消防、双葉郡全体の連携を視野に入れ、いろんな問題点を改善していかないと、地域の生命、財産を守ることは困難」と課題を提起した上で「これまで経験したことのない状況下で、団員一丸でまい進します」と誓いました。

席上、各種表彰者が紹介されました。このうち、町消防団長表彰の受章者は次のとおりです。

- ▽功績章 熊谷博雄
- 大内寿昭、泉田邦美
- ▽精績章 佐藤洋道
- 畠山高博、尾内満、丸添一也、松永充、遠藤健一、館内秀仁、新長達郎
- ▽精勤章 栃本健司、渡辺貞好、斉藤慎喜、斉藤一哉
- ▽感謝状 吉田定仁

根本充春さんに感謝状



平成16年から富岡地区交通安全協会会長を務め、9月12日で退任した根本充春さんに双葉警察署長感謝状が贈られました。9月21日、菅野紀之署長から感謝状が手渡され「管内で1年間交通死亡事故がゼロだった年はうれしかった。関係者の皆さんの協力のおかげで務められました」と話しました。

教育委員の庄子さん再任



町教育委員の庄子ヤウ子さんが再任され、10月2日に辞令書が交付されました。2期目の庄子さんの任期は4年間。「厳しい時期ですが、町の子どもたちを見守っていきたい」と述べました。また、2日の臨時教育委員会で、嶋貫光喜委員長と阿部裕美委員長職務代理者を再任しました。任期は1年間。

秋晴れの下グラウンドゴルフ



町老人クラブ連合会主催のグラウンドゴルフ大会が9月26日、いわき市の好間多目的広場で開催されました。約40人が参加し、秋晴れの空の下でスコアを競いました。

成績▽男子①春日部吉雄②田中和孝③杉本征男④佐藤秀一⑤斎藤重征▽女子①小磯リイ子②松本妙子③富田睦子④小田好子⑤大浦悦子



市町村対抗ソフト 大熊町は惜敗

第4回市町村対抗県ソフトボール大会の1回戦が10月14日、相馬市の相馬光陽ソフトボール場で開かれ、大熊町チームは新地町と対戦。初回に2点を先制しましたが逆転を許し、4回に3点を奪って反撃したものの、5回時間切れのため6対9で惜しくも敗れました。選手の皆さん、お疲れさまでした。

小田原市へ「報徳仕法の旅」



相馬藩再建に生かされたとされる二宮尊徳の教えを学ぶ「報徳仕法の旅」が9月29、30の両日行われ、町民約30人が神奈川県小田原市などを訪れました。町復興に必要なものを、質素儉約などを勤めた尊徳の教えから探ろうと、町教委が初めて実施。尊徳記念館で直筆の書や手紙を見学するなどしました。

鈴木夫妻、小学校で演奏



アメリカを拠点に活動している鈴木秀太郎さん（バイオリン）、ゼイダ・ルガ・鈴木さん（ピアノ）夫妻が10月13日、会津若松市の熊町・大野小でコンサートを開きました。2人はクラシック、ジャズ、ワルツなど9曲を演奏。子どもたちは熱心に耳を傾け、お礼に寄せ書きをプレゼントして、記念撮影に収まりました。

町民の意見聞く座談会

大川原に建設予定の公営住宅



公営住宅への意見を聞いた座談会

町が大川原に建設を計画している公営住宅に対し、町民の皆さんから幅広く意見を聞くための座談会が9月下旬、県内3か所で開かれました。帰還を希望する町民の皆さんのための公営住宅は、大川原字南平の復興拠点の一角に50戸を先行整備する予定で、座談会の意見を踏まえて年度内に基本設計を行います。現段階では、平屋建ての3LDKと2LDKの2タイプで検討しています。

座談会は9月25日にいわき市、26日に会津若松市と郡山市で開催されました。このうちいわき市の会場には13人が参加。仮設住宅や借上げ住宅に暮らした経験から、駐車場や縁側、台所の使い勝手など細部にわたる意見や要望を活発に出し合いました。将来、高齢者が一人暮らしになるケースに備えた見守り機能、町内で安全安心に暮らすための対策を求める声も寄せられました。

町内2か所目

メガソーラー稼働



テープカットで稼働を祝う出席者

町内2か所目となる大規模太陽光発電施設「大熊エネルギー・メガソーラー発電所」が稼働し、10月17日に大川原字西平の現地で竣工式が行われました。NTTフアシリティーズ、大熊町などが出資した「大熊エネルギー合同会社」による事業で、常磐道の東側に広がる農地約16ヘクタールに3万7000枚余りの太陽光パネルを設置。年間

約3500世帯分に相当するそうです。県再生エネルギー復興支援事業の補助金を活用しており、発電による収益の一部は復興支援に活用されます。竣工式で渡辺利綱町長は「復興拠点の大川原で、町の復興を内外に示す施設となる」とあいさつしました。大川原ではこのほか、すでに「大熊町ふるさと再興メガソーラー発電所」が稼働しています。

ヒマワリの種、沖縄に託す

大川原で育てた約20キロ

今年、町内で採れたヒマワリの種が、沖縄県の「福島・沖縄絆プロジェクト」の関係者に託されました。同団体は震災後、大熊町農業委員会など町関係者と協力してヒマワリの種を交換し、大熊町内と沖縄県内で交互に咲かせていきます。10月4日、町役場会津若松出張所を訪れた同団体の鈴木伸章副理事長に、町農業委員会の根本友子会長から種約20キロが手渡されました。種は来年1月に沖縄県北中城村で開かれるひまわり祭りで咲くよう育てられるそうです。



種を受け取る鈴木副理事長(左)

佐久間さん、世界で「銅」



9月にインドで開かれたバドミントンの世界シニア選手権で、佐久間文子さんが銅メダルを獲得しました。佐久間さんは山形県の女性とペアを組み、65歳以上女子ダブルスに出場しました。「練習会場などで協力していただいている会津の皆さんに改めて感謝します」と述べました。

大中卒業生、ネパール体験談



ネパールへ留学した大熊大中卒業生で福島高専2年の斎藤真緒さんが9月22日、母校で報告会を開きました。斎藤さんは文部科学省などの海外留学支援事業「トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム」に参加し、カトマンズに4週間滞在して国際ボランティアの経験を積みました。

給水所でお手伝い



10月1日に開かれた第29回会津若松市鶴ヶ城ハーフマラソン大会で、町民の皆さんが給水ボランティアを務めました。お手伝いしたのは、大熊町ソフトボール協会（広嶋公治会長）、おおくま町会津会（浅野孝会長）の皆さんと町役場職員。選手に飲み物を渡して声援を送りました。

大川原の試験田で収穫



大川原字南平にある町の試験田で10月12日、稲刈りが行われました。町農業委員10人、町職員など5人が参加し、一株ずつ手刈りしました。農業委員の一人は「稲を刈り取った後の匂いを嗅ぐと、やっぱり自分は農家なんだと実感する」と話しました。稲は乾燥させた後、調査機関で放射性物質を測定します。



町民有志が会津磐梯山踊り

会津最大の祭り「会津まつり」の会津磐梯山踊りが9月22日、会津若松市の神明通りで行われ、町民有志も参加しました。メンバーは、おおくま町会津会（浅野孝会長）の会員や町職員約80人。色鮮やかな浴衣姿で息の合った踊りを披露し、「団体賞」を受賞しました。

檜枝岐歌舞伎を鑑賞



町の世代間交流事業、檜枝岐歌舞伎観劇会が9月2日に開かれ、県内外の町民22人が檜枝岐村の伝統芸能を鑑賞しました。当日は「絵本太功記 本能寺の段」が上演され、参加者は気迫あふれる演技に見入り、地域に根付く華やかな伝統芸能を満喫しました。

ふるさとかわらばん

町の今、お伝えします

問 大熊町役場
会津若松出張所
☎ 0120-26-3844
いわき出張所
☎ 0120-26-5671

■ 町内の灯油回収

環境省では、ご家庭に残置されている灯油等の回収受付を実施しています。回収を希望される方はお申し込みください。

※環境省が回収を実施しますが、受付は東京電力ホールディングスで行います

【回収の対象となるもの】

全ての石油類および塗料等(ポリタンク、オイル缶等については容器ごと回収します)

【回収できないもの】

- ・ 汚染度の高い灯油容器等
- ・ ホームタンク、暖房器具本体
- ・ 車両、農機具等の廃油

【お申し込み先】

東京電力ホールディングス
福島復興本社 大熊町グループ

- ☎ 080-6842-2349(平日午前9時～午後5時)
問 福島地方環境事務所 浜通り南支所(廃棄物担当)
☎ 0240-25-8993
問 福島地方環境事務所 放射能汚染廃棄物対策第一課
☎ 024-573-7547

■ 除染と中間貯蔵施設に関する お問い合わせ窓口

- ☎ 0120-027-582
※日祝日を除く 午前9時30分～午後6時15分

■ 片付けごみ回収

大熊町全域のごみステーションに出された片付けごみを回収しています。片付けのため大型の袋が必要な際はお申し込みください。

また、除染実施区域(中屋敷、大川原、下野上の一部)にお住まいの方については、粗大ごみ等の個別回収もしています。希望される方はお申し込みください。

【お申し込み先】

- 双葉運輸 片付けごみ回収受付センター
☎ 0120-50-8832
問 福島地方環境事務所 浜通り南支所(廃棄物担当)
☎ 0240-25-8993
問 大熊町役場いわき出張所 環境対策課

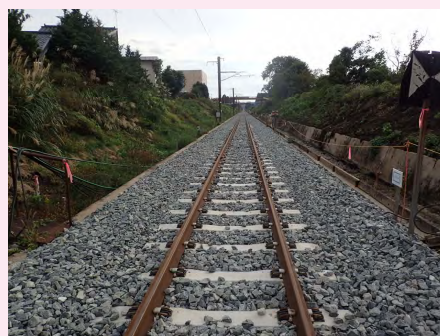
錦秋、坂下ダム



坂下ダムの紅葉が見ごろを迎えています。湖面に映る木々を含め、見事な風景です。ぜひお越しください。

昭和48年に完成し、あと数年で建設から半世紀を迎える坂下ダムは、全国でも珍しい海の見えるダムです。最近は県外から足を運んでくださる方も多くみられます。

J R 常磐線復旧工事



平成32年3月の全線再開を目指し、J R常磐線の復旧工事が町内でも進んでいます。

写真は熊田踏切から東京方面を望む線路を撮影しました。

新しいタブレットを使おう！

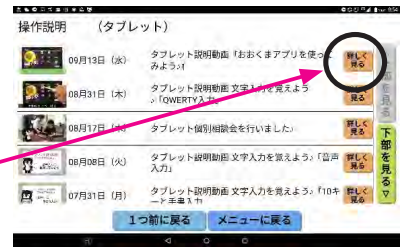
操作説明動画編



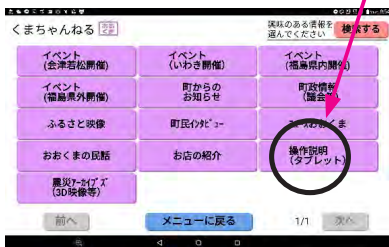
●まずトップ画面で赤い二重丸にタッチして「おおくまアプリ」を表示します。続いて「くまちゃんねる」をタッチしてください。



●「操作説明(タブレット)」をタッチすると動画一覧の画面に移ります。



●そこから「詳しく見る」をタッチすると、動画が再生されますので、ぜひご覧ください。



～ワンポイント～
 今回紹介しました動画「おおくまアプリを使ってみよう♪」は、タブレットの機能に搭載されている「QRコードリーダー」でも読み取ることができますので、ぜひご活用ください。
 ※「QRコードリーダー」は「おおくまアプリ」の「マルチメディア放送」からご利用ください



11月のタブレット相談会

次の日程で「タブレット相談会」を実施します。タブレットに関してお困りごとがあれば、お気軽にお越しください。予約不要です。

問 おおくまアプリサポートセンター
 おおくまにこころ
 ☎ 0120-090-215
 (平日午前9時～午後6時)

日にち	場所
11月 1日 (水)	復興公営住宅白虎団地 集会所
11月 2日 (木)	復興公営住宅城北団地 集会所
11月 7日 (火)	復興公営住宅年貢町団地 集会所
11月 8日 (水)	大熊町役場会津若松出張所第2会議室
11月 10日 (金)	大熊町役場中通り連絡事務所
11月 14日 (火)	松長近隣公園仮設住宅 第一集会所
11月 15日 (水)	復興公営住宅下矢田団地 集会所
11月 17日 (金)	大熊町役場いわき出張所2階 多目的ホール
11月 20日 (月)	梨の実サロン平
11月 21日 (火)	復興公営住宅東原団地 集会所
11月 28日 (火)	上神白仮設住宅 集会所
11月 29日 (水)	梨の実サロン平
11月 30日 (木)	渡辺町昼野仮設住宅 集会所

※時間はいずれも午後1時30分～4時30分

特定疾患患者見舞金 申請受付中です

町では、指定難病・特定疾病患者等（未成年の場合はその保護者）に対し、特定疾患患者見舞金を支給しています。

今年度まだ申請していない方は、平成30年2月末までに忘れずに申請してください。

☎大熊町役場いわき出張所
健康介護課 保健衛生係

基準日	平成 29 年 4 月 1 日 ※ 4 月 2 日以降に受給者証等の交付を受けた場合は、交付を受けた日を基準日とする
対象者	基準日に大熊町に住民票があり、かつ以下のいずれかに該当する方 ・福島県知事が発行する「指定難病医療費受給者証」または「小児慢性特定疾病医療受給者証」を所持する方（未成年の場合はその保護者） ・「特定疾病療養受療証」を所持する方（人工透析、血漿分画製剤を投与している先天性血液凝固第Ⅷ因子障害または先天性血液凝固第Ⅸ因子障害「血友病」、血液凝固因子製剤の投与に起因する抗ウイルス薬を投与している後天性不全症候群で受療中の方）
申請方法	【申請書】 大熊町公式ホームページからダウンロード、印刷できます。 ※郵送を希望する方はご連絡ください 【振込口座】 新規で申請される方は口座の登録確認が必要ですので、申請前にご連絡ください。継続して申請される方は前年度同様の口座に振り込みます。変更を希望する場合はご連絡ください。
支給額	2万円（年度額）
提出書類	・特定疾患患者見舞金受給資格認定申請書（必ず朱肉で押印） ・福島県知事が発行する「特定疾患医療受給者証」または「特定疾患医療費受給者証」または「小児慢性特定疾病医療受給者証」、保険者が発行する「特定疾病療養受療証」のいずれかの写し（コピー）1部
申請期限	平成 30 年 2 月 28 日（水）

年末調整説明会が 開催されます

相馬税務署からのお知らせです。県内各税務署は11月に、平成29年分年末調整説明会の開催を予定しています。詳しくは源泉徴収義務者あてに送付した、年末調整関係書類をご確認ください。なお、年末調整関係書類は、税務署にお届けのある住所あてに送付していますので、まだ届いていない方はお問い合わせください。

☎相馬税務署法人課税第一部門
☎ 0244-36-3942

個人事業税（2期）の 納期限は11月30日です

個人で事業を営まれている方で、個人事業税の課税対象となる方へは、8月に納税通知書を発送しましたが、2期分については、11月10日（金）に納税のお知らせを発送する予定です。

納期限は11月30日（木）ですので、忘れずに納めましょう。なお、税務署へ所得税の確定申告書を提出された時期等により、納期限が異なる場合があります。

※個人事業税とは、県内で個人で事業を営まれている方が、税務署に提出した所得税の確定申告をもとに課税される税金です

☎相双地方振興局県税部課税課
課税第一チーム
☎ 0244-26-1126

雑損控除の申告は お済みですか

東日本大震災による住宅や家財の損失額を雑損控除として申告することで、所得税の還付を受けられる場合があります。

平成24年分の所得税の還付申告期限は今年12月31日です。手続きがお済みでない方は、お早めに最寄りの税務署等にご相談ください。

※損失額の計算が困難な場合には、合理的な計算方法により算出できます。損失に対する補てん金（地震保険による保険金など）は、損失額から差し引きません。原子力災害による損失も雑損控除の対象です。この場合、住宅や家財の賠償を損失額から差し引きません

大熊町いじめ防止標語コンクール標語を募集します

大熊町いじめ防止協議会では、子どもから大人までいじめについて意識してもらうように、いじめを無くすための標語を募集します。ご家族皆さんで応募してみませんか。

■募集内容

いじめを無くすための標語

■募集期間

11月1日(水)～11月30日(木)

■募集対象者および応募方法

- 大熊町の小学校および中学校に在籍する児童生徒、教職員。学校で配布された応募用紙でご応募ください(学校が集約して応募します)
- 大熊町民および町内の職場に勤務する方
今月号の広報紙に同封した応募用封筒型紙に

標語を記入し、大熊町役場会津若松出張所教育総務課へ郵送または直接持参してご応募ください

※応募時に記入いただいた氏名等の個人情報は、審査、結果発表、賞状等の送付およびいじめ防止啓発資料等にのみ使用します

■応募規定

- 作品は必ずしも「五・七・五」の形式でなくとも構いません
- 1人何作品でも応募できます
- 応募作品は未発表の日本語原稿に限ります

■表彰

町長賞、教育長賞、議会議長賞、協議会長賞各2点、このほかに奨励賞

☎大熊町役場会津若松出張所 教育総務課

全国一斉「女性の人権ホットライン」電話相談

福島地方司法局と福島県人権擁護委員連合会では、11月13日(月)から19日(日)までの7日間、全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間として、夫・パートナーからの暴力やストーカーなど女性をめぐる様々な人権問題の解決を図るため、電話相談の取り組みを強化します。相談は、無料で秘密は守られます。人権擁護委員または法務局職員が対応しますので、お気軽にご相談ください。

なお、強化週間の期間以外の日

(土・日・祝除く)も、午前8時30分から午後5時15分まで相談に応じています。

☎ 11月13日(月)～19日(日)
午前8時30分～午後7時

※18、19日は午前10時～午後5時

☎ 全国共通ナビダイヤル

☎ 0570-070-810

林業退職金共済制度の退職金請求について

独立行政法人勤労者退職金共済機構からのお知らせです。以前林業に従事していたことがあり、そ

の当時、林業退職金共済(林退共)制度に加入していた、もしくは加入していたかもしれない方で、退職金請求手続きをした心当たりのない方は、退職金をまだ受け取っていない可能性があります。林業に従事していた当時の加入の有無についても確認しますので、お気軽に最寄りの支部または本部にお問い合わせください。詳しくはホームページ(<http://www.rintaikyo.taisyokukin.go.jp/>)でも案内しています。

☎ 独立行政法人勤労者退職金共済機構 林業退職金共済事業本部

☎ 03-6731-2887

ダイヤル
全国共通
児童相談所



あなたの1本のお電話で救われる子どもがいます。
児童虐待かと思ったらすぐにお電話ください。

お住まいの地域の児童相談所につながります。
※一部のIP電話からはつながりません。※通話料がかかります。

虐待を受けたと思われる子どもがいたら。

ご自身が出産や子育てに悩んだら。

子育てに悩む親がいたら。

中間貯蔵施設に係る 弁護士無料相談会

町では中間貯蔵施設の建設に伴い町民の皆さまが抱える不安や諸問題に対応するため、弁護士による相談会を開催します。当該施設建設に伴う権利関係等の疑問点について無料で相談できます。

【会津若松市】

時 11月13日（月）

午後2時～5時

場 大熊町役場会津若松出張所

【郡山市】

時 11月15日（水）

午後2時～5時

場 大熊町役場中通り連絡事務所

【いわき市】

時 11月17日（金）

午後2時～5時

場 大熊町役場いわき出張所

■相談できること

中間貯蔵施設建設に伴う契約、地上権、相続等について
※法律相談であり、補償価格に関する相談はできませんのでご了承ください

■対象者

大熊町内の中間貯蔵施設建設予定地内に不動産（土地、建物）を所有されている方

■相談料

無料

■相談時間

1回につき50分以内

（各会場3組までの事前予約制）

■申し込み方法

事前予約の先着順ですので、ご連絡をお願いします

■申し込み期限

各会場、開催日の1週間前までにお申し込みください

問 大熊町役場会津若松出張所
企画調整課

第16回双葉地方広域消防職員意見発表会

双葉地方広域市町村圏組合消防本部からのお知らせです。第16回双葉地方広域消防職員意見発表会が開催されます。消防職員の「想い」「情熱」を伝えたい。双葉郡を守るため、消防防災をテーマにした新しい発想を、5人の若き隊員たちが提案します。

時 11月28日（火）

午後1時30分～3時

（午後1時開場）

場 浪江町地域スポーツセンター
サブアリーナ

費 無料

問 双葉地方広域市町村圏組合消防本部 総務課

☎ 0240-25-8523

11月9日から秋の全国火災予防週間です

～消防署から～

11月9日から15日までは、秋の全国火災予防運動週間です！
これからの季節は空気が乾燥し、火災発生が多くなります。ひとり一人が、火災予防に対する意識を持つことで、火災の少ない街づくりにつながります。大切な身体、生命、財産を守るために大切なポイントを紹介します。

■建物火災の多くが住宅火災です

- ・寝たばこは絶対にしない。しっかり火を消す
- ・暖房器具の周囲にもものは置かない
- ・風が強いときは住宅の近くでたき火をしない
- ・電気器具は正しく使い、たこ足配線をしない
- ・近所同士で助け合う関係を築く



■避難の方法

- ・ホテルやデパートなどでは必ず事前に避難口・避難路を確認する
- ・少しでも危ないと思ったら避難する
- ・持ち物にこだわらずに避難し、戻らない
- ・煙が立ち込めてきたら姿勢を低くする
- ・ハンカチなどで口と鼻を押さえて煙を吸わない



■放火をさせないために

- ・夜間は洗濯物を屋外に出して置かない
- ・家の周囲にダンボールや雑誌束など燃えやすいものを置かない
- ・新聞紙や郵便物を玄関ポストなどにためない
- ・物置や車庫の施錠をする
- ・ゴミは収集日前に出さない



平成29年度全国統一防火標語「火の用心 ことばを形に 習慣に」

問 浪江消防署 **☎** 0240-34-7360

富岡消防署 **☎** 0240-25-2119

自衛官募集

自衛隊福島地方協力本部から、自衛官募集のお知らせです。

募集人員については、退職者等の状況により補充計画の変更等が生じた場合、変更することがあります。

ます。

資格欄の「高卒」は中等教育学校卒業者を含みます。

応募資格年齢の起算日は募集種目ごと異なりますので、それぞれの募集要項で確認してください。

その他、詳細はそれぞれの募集要項または自衛隊地方協力本部で確認してください。

問 自衛官募集コールセンター

☎ 0120-063792

(年中無休、正午～午後8時)

募集種目	募集人員	応募資格	受付期間
防衛大学校学生一般(後期)※	人文・社会科学専攻 約10人、理工学専攻 約30人 合計約40人(うち女子若干名)	高卒(見込含)21歳未満の者(自衛官は23歳未満)	平成30年1月20日(土)～26日(金)
陸上自衛隊高等工科大学校生(推薦)	約60人	中卒(見込含)17歳未満の男子で、成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を修め、学校長が推薦できる者	11月1日(水)～12月1日(金)
陸上自衛隊高等工科大学校生(一般)	約260人	中卒(見込含)17歳未満の男子	11月1日(水)～平成30年1月9日(火)
貸費学生(技術)	28年度(参考)陸・海・空 約10人	大学の理学部、工学部の3・4年次又は大学院*修士課程在学(正規の修業年限を終る年の4月1日現在で26歳未満(大学院*修士課程在学者は28歳未満))* (専門職大学院を除く)	11月1日(水)～平成30年1月9日(火)
自衛官候補生(男子)※	参考(28年度)陸・約6,050人、海・約1,100人、空・約1,450人	18歳以上27歳未満の者	年間を通じて
自衛官候補生(女子)※	参考(28年度)、陸・約570人、海・約120人、空・約80人	18歳以上27歳未満の者	年間を通じて

※平成29年度の募集人員につきましては、決定次第、自衛官募集ホームページでお知らせします

福島広域雇用促進支援協議会から

■建設機械等運転技能講習

(個人申込型)

掲載内容以外にも他の会場や日程もあります。お申込締切後、当該事業の主旨に基づき厳正に選考し、選考結果は電話連絡します。受講料、テキスト代は無料です。

●フォークリフト運転技能講習

(定員10人)

お申し込みの際は、必ず本人確認書類(自動車運転免許証のコピー)を添付してお申し込みください。

時 11月22日(水)～11月25日(土)

午前8時30分～午後6時15分

場 南湖建設機械講習所

(いわき市小名浜)

期 11月12日(日)まで

■コミュニケーション能力講座

(個人申込型・企業申込型同時開催)

人との関わり方、信頼関係を築くコミュニケーション術を実践的に楽しく学ぶ講座です。受講料、テキスト代は無料です。

時 12月7日(木)午後1時～4時

場 LATOV 6階

いわき産業創造館

定 100人程度

期 11月27日(月)まで

■企業見学バスツアー in 南相馬

～働く人を大切にする企業を見る～(求職者向け)

社員を大切に、地域に新しい風を吹かせようとしている企業を見学する就職活動バスツアーです。医療・福祉業、小売・サービス業、自動車リサイクル業の3社

を見学します。

見学企業は、医療法人慈誠会ヨッシーランド、株式会社野馬追の里(セデッテかしま)、株式会社シマ商会の3社です。

時 11月24日(金)

午前10時～午後4時

定 30人程度

※バス発着場所は仙台駅、福島駅、郡山駅、イオンモール名取、相馬ICバスターミナル、原町生涯学習センター(サンライフ南相馬)バス発着場所までの交通費は「就職活動交通費助成金」が利用可能です

期 11月14日(火)まで

問 福島広域雇用促進支援協議会 福島統括窓口(みんゆうビル202号)

☎ 024-524-2121

一時立ち入りスケジュール

一時立ち入りするには申し込みが必要です。実施スケジュールをご確認の上、コールセンターへお電話でお申し込みください（電話番号が変わりました。ご注意ください）。

なお、マイカーによる立ち入りは平成 29 年度から毛萱・波倉スクリーニング場での当日受付ができるようになりました。下記の「当日受付の注意点」をご確認の上、手続きを行ってください。

バスによる立ち入りは、各月のバス立ち入り初日の 1 か月前までにお申し込みください。

※実施スケジュールや最新の予約状況は専用ホームページ（<http://www.ichijitachiiri.com/>）でご覧いただけます

※立ち入り当日は必ず中継基地で受付を行ってください。中継基地で通行証、個人線量計、防護装備等をお渡しします。お帰りの際、中継基地でこれらを返却し、スクリーニングを受けていただきます

◆ 当日受付の注意点 ◆

- ・当日受付は毛萱・波倉スクリーニング場に午前 9 時～正午までにお越しいただいた場合にのみ可能です（他の中継基地での当日受付はできません）。
- ・スクリーニング場スタッフに当日受付の旨と「問い合わせ番号」、世帯主の氏名をお伝えください。
- ・お盆、お彼岸の時期は当日受付できません。事前にお申し込みください。
- ・事前予約した方に比べ、受付に時間がかかる可能性があります。ご了承ください。

【一時立ち入り受付コールセンター】

☎ 0120-220-788（フリーダイヤル）

■ 申込受付時間

平日……………午前 8 時～午後 8 時
土日祝日…午前 8 時～午後 5 時

- ・お彼岸は立ち入りの安全確保等の観点から、基地ごとの受付上限世帯数を設けさせていただきます。
- ・公益一時立ち入りのお申し込み・お問い合わせは、これまでどおり大熊町役場いわき出張所環境対策課にご連絡ください。
- ・資料の送付先を変更する場合は、必ずコールセンターに変更内容をご連絡ください。

※年末年始（12月29日～平成30年1月3日）は受付を休止します

※12月25日～28日、平成30年1月4日～8日の申込受付時間は午前8時～午後5時です。ご注意ください

※予約時は問い合わせ番号をお伝えいただくと、手続きがスムーズに進みます。問い合わせ番号は各世帯固有の番号です

※立ち入り休止日にやむを得ぬ事情（命日による墓参立ち入り等）により立ち入りを希望する場合は、事前（2週間～10日前まで）に環境対策課へ直接ご相談ください

11月 12月

マイカーでの立ち入り

マイカー立ち入り
 バス立ち入り
 立ち入り休止

		11月																														
日		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
曜日		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
スクリーニング場	①津島活性化センター																															
	②加倉																															
	③高瀬																															
	④中屋敷																															
	⑤大川原																															
	⑥高津戸																															
	⑦毛萱・波倉																															

		12月																															
日		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
曜日		金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
スクリーニング場	①津島活性化センター																																
	②加倉																																
	③高瀬																																
	④中屋敷																																
	⑤大川原																																
	⑥高津戸																																
	⑦毛萱・波倉																																

【注意】
・気象状況により、やむを得ず中止することがあります

バスでの立ち入り

年	平成 29 年	平成 30 年		
月	12 月	3 月		
日	15	16	16	17
曜日	金	土	金	土
毛萱・波倉 スクリーニング場	40 世帯	40 世帯	40 世帯	40 世帯
申し込み締切日	11月14日 (火)	2月15日 (木)		



お墓参りの際は、お線香、ろうそくのご使用は控え、食べ物などのお供え物も持ち込みを控えてください。全町民が避難している中での火災は大規模化する恐れがあります。また、お菓子や果物などのお供え物は動物を呼び寄せ、食い荒らされるなど環境衛生面の問題があるためです。

ふるさとに対する想いや避難生活で感じていることなど、届けられた想いを共有し、「おおくま」と皆さまを「絆(きずな)」でつないでいくことができれば幸いです。

記者が避難先へ訪問し、インタビューした内容をもとに文章を作成します。

あなたも想いを伝えてみませんか？

問 大熊町役場会津若松出張所 総務課秘書広聴係

大熊町で一番記憶に残っているのは、ミニバスケットスポーツ少年団での活動です。練習はもとより、クラブ内の様々なイベントで仲間と多くの時間を過ごしました。毎年2月に行われていた「おおくま駅伝」にも、そのチームで参加していました。当時の仲間とは離れ離れになりましたが、年に何度かは家族を含めて顔をそろえることがあります。大熊町のスポーツセンターで一緒に汗を流した仲間に出会えば、今でも元気をもらえます。

あの地震の翌月から、現在暮らしている阿見町での生活が始まりました。転校した小学校にもクラブがあり、バスケットボールを続けることができたのは心の支えになりました。中学生になってからも続けていきましたが、1年生の時に特別に陸上部として参加した駅伝の大会で、県大会まで進むことができました。その経験から、どこまでできるか試してみたいと思います、2年生からは陸上に専念することにしました。3年生の県大会では区間上位に入ることができ、その大会を見に来ていた現在のチームの監督から声をかけていただきました。監督から様々な話を伺い、陸上競技の中でも駅伝に専念しようと思いいま通う高校への進学を決めました。

駅伝部のトレーニンングはとてもハードです。部員は15名ほどですが、みんな監督選りすぐりの選手なのでレベルが高く、今はそれについていくのが精一杯です。今年の夏合宿では、群馬県の嬭恋村へ行き、4泊5日の日程の中で約160キロメートルを走りました。それが夏休みの間に3回あり、自分自身の走力のレベルアップはもちろん、チーム内の結束もとても高まったように思います。今月の19日に「ふくしま駅伝」があります。私は中学2年生の時に初出場してから、3年連続の出場となります。今年は初めてアンカーとして大会に臨むことになりました。チームの皆さんがつかないでくれたたすきを最後に受け取りゴールを目指すことに、強い誇りと責任を感じています。当日は、チームの順位を一つでも上げることを目標に、また、個人でも区間で上位に名を連ねることができるよう頑張ります。



茨城県阿見町

さんぺい ゆうせい
三瓶 優成さん

避難先の中学校入学後に陸上競技を始め、3年時に駅伝の茨城県大会に出場。その大会を訪れていた高校駅伝部の監督から「フォームが素晴らしい」とスカウトされ、進学を決める。現在は駅伝部での練習と勉強に忙しい日々を送る。

今月開かれるふくしま駅伝には中学2年から出場しており、今回が3回目。

絆

きずな おおくま ふれあい通信



会津若松市

はやし ゆうや
林 優雅さん

現在、大熊中学校の3年生で、今後の進路について考えを巡らせている。

趣味で小説を書いているため、将来も何かを創造する仕事に就きたいと思っている。

会津若松市での暮らしも6年が過ぎ、すっかりこの地での生活にも慣れました。双葉郡での記憶はだんだん薄れてきてしまっていて、会津での記憶がほとんどになっていきます。ただ時折、あちらでの生活のことを思い出し、私は今どうして会津にいるんだろうかと考えてしまうこともあります。

震災前、私は双葉町で暮らしていた、双葉南小学校に通っていました。親の仕事の都合で、大熊町にあった父の実家にもよく足を運んでいたのですが、そちらにも馴染みがありました。あの地震があつて避難所を転々としていましたが、父親が知り合いから「会津にくるといいよ」と誘われたそうです。そして小学3年の5月にこちらに引っ越してきて、大野小学校へ転

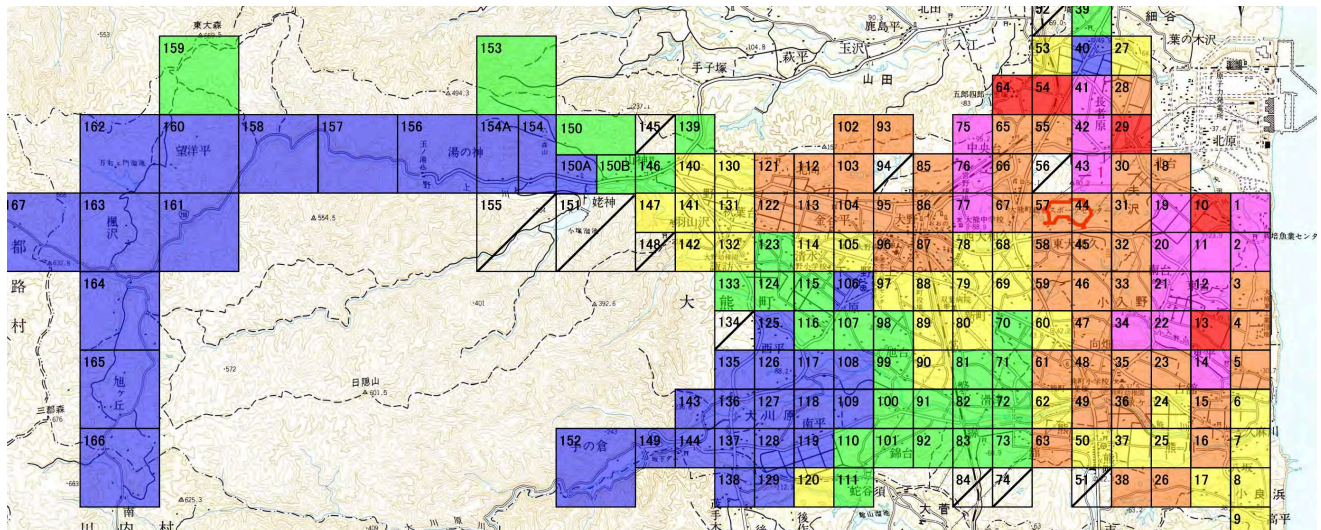
校することになりました。それから月日が過ぎ、今は大熊中学校の3年生になりました。10月には吹奏楽部の引退コンサートが開かれたり、私にとって中学最後の文化祭があつたりと、中学校生活も終わりに近づいているなど感じています。

私は趣味で小説を書いていきます。書き始めたのは中学2年生のころだったと思います。昔から自分でオリジナルキャラクターを考えるなど、いろいろと「想像する」ことが好きでした。そしてそれを実際に「創造する」ことも楽しみの一つでした。物語を作ることには、そのキャラクターたちが様々な環境や人間関係の中で生きていく様子を覗き見るような感覚です。ふとした時に「この話をこう展開さ

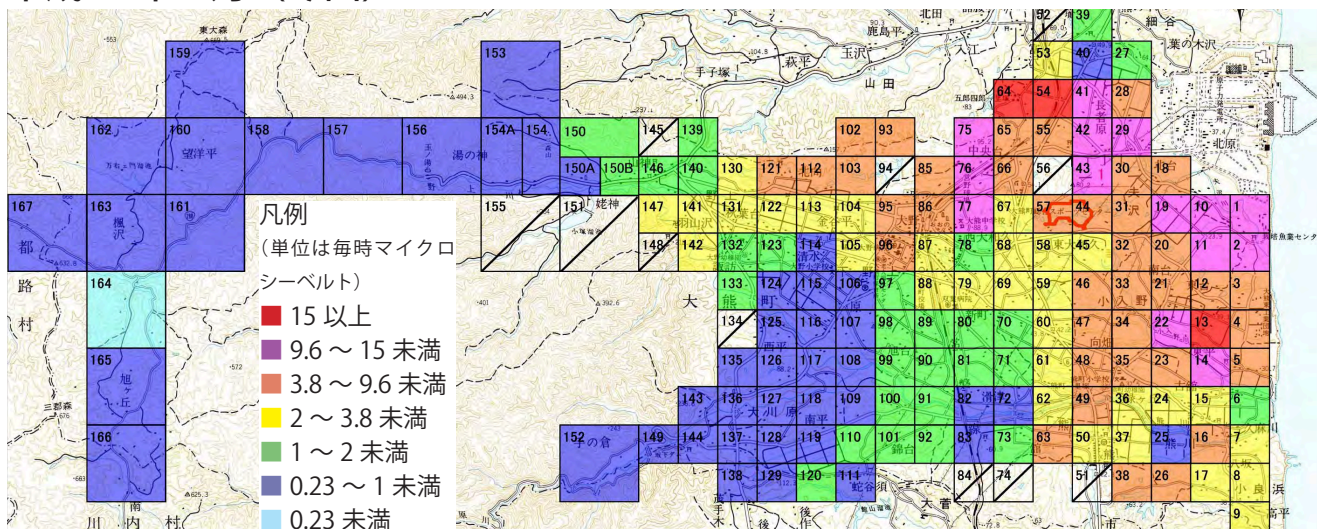
せると面白いな」と頭のなかでイメージが沸き、それをメモしてストックしています。実際に小説にするときには、そこに肉付けをして作り上げていきます。そのようにしてできた短編小説がいくつかあるので、機会があれば誰かに読んでもらいたいです。

将来は何かをクリエイトするよきな仕事に就きたいと思っています。小説を書くようになってから、そうした思いはいつそう強くなりました。小説家、漫画家、ウェブクリエイターなど、物事を創造する仕事はたくさんあります。自分にどんなことが向いているのか、それに考えを巡らせながら、これからの進路を決めたいと思います。

平成28年9月（昨年）



平成29年9月（今回）



【表-1】

測定場所	平成23年9月	平成29年9月
町内の最高点 (No.64)	103.66	25.17
町内の最低点 (No.164)	1.67	0.22
除染効果がまったくない場所 (No.13)	66.83	18.44
除染効果が非常に高い場所 (No.106)	9.86	0.42

※単位はマイクロシーベルト

ここがポイント



去年の結果と比べると、明らかに線量率は低下しました。大きく低下したところは、除染や道路舗装、土地の造成の影響が考えられ、小さく変化しているところは雨風による拡散や土壤に染みこんでいくことによる遮へい効果によるものと考えます。

また、町内の測定点で初めて毎時0.23 μ Svを下回る場所が町西部に現れました。

除染等の作業が進んだことにより測定点から少し離れただけで大きく線量率が変化する場所が増えてきています。

この結果は、町の線量率の変化の大きな傾向をつかむためのものと考えてください。

教えておおちゃん 放射性物質



Part31. 町内の線量率測定結果

大熊町役場いわき出張所 環境対策課

東京電力福島第一原発事故の発生から6年7か月が経過しました。今回は9月に行った町内の線量率測定結果について詳しく説明します。なお、測定結果の地図は広報おおくま 10月15日号に同封しました。

■全体の傾向

右ページ上の地図が1年前の結果、下は今回の結果です。大まかに、赤が線量の高い地点、青は線量の低い地点です。一見して明らかに色の分布が変化していることが分かります。

本来、放射線は半減期に従ってしか減衰しません。このため半減期が2年のセシウム-134は大きく低減するのに対し、半減期が30年のセシウム-137はほとんど低減しないと予想していました。しかし、除染によって線量率は予想を超えて低下しました。

現在、町内の線量率はおおよそ毎時0.22～25.17マイクロシーベルト(μSv)で、高い所と低い所で100倍以上の差があります。同じ地点内でも線量率に大きな開きがある場合もあります。この測定結果は、「町の線量率の変化の大きな傾向をつかむためのもの」という見方が必要だと考えます。

■町の東側

濃い赤で示された線量の高い場所(毎時15 μSv 以上)は昨年5か所でしたが、今年は3か所に減少しました。また、町内で最も線量率が高い地図「64」の地点は、平成23年9月に行った最初の測定に比べて約4分の1に低減しました。最近では風雨の影響で部分的に放射性物質が集まるホットスポットが多数できており、そのような場所は毎時100 μSv を超えるところもあります。もちろん、現在も十分に安全なわけではありませんが、確実に線量率が低下していることは、理解していただけたと思います。

また、部分的に線量率が低下した地点があります。これは、除染廃棄物の仮置場とするため大規模に造

成を行ったことや、中間貯蔵施設の造成、汚染廃棄物を運搬するための道路の舗装の影響などが考えられます。

■町の中心部

下野上地区で行われている先行除染により、清水原の線量率が大きく低下しています。中には大川原の線量率とさほど変わらない地点もあります。この周辺は、付近に里山などがなく、畑や住宅地がほとんどのため、面的に除染が行われた効果が表れた結果だと思われます。今後は旭台周辺で除染が行われる予定ですが、清水周辺と同様に除染によって大きく線量率が低下することが期待できると考えます。

その他の場所で線量率が低下した地点も、道路の舗装工事等による影響と思われる。

■町の西部

すでに除染を完了した大川原、中屋敷でもわずかながら線量率が低下しています。

特筆すべきは、今回の測定で初めて町内の測定箇所毎時0.23 μSv を下回る地点が現れたことです。これは、国が原発事故による追加被ばく線量・年間1mSv(ミリシーベルト)を下回るものです。

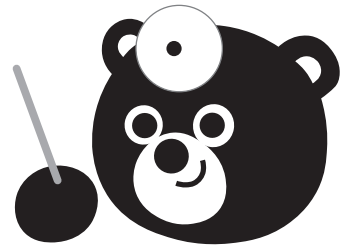
今後も自然減衰に伴い、このような場所が増えていくと予想しています。

■自然減衰と除染の効果

【表-1】は今回の測定と平成23年9月の測定結果を比較したものです。

除染しなかった地点と、全体的に除染した地点の線量率に大きな開きがあることが分かります。

教えておおちゃん ヘルシーライフ



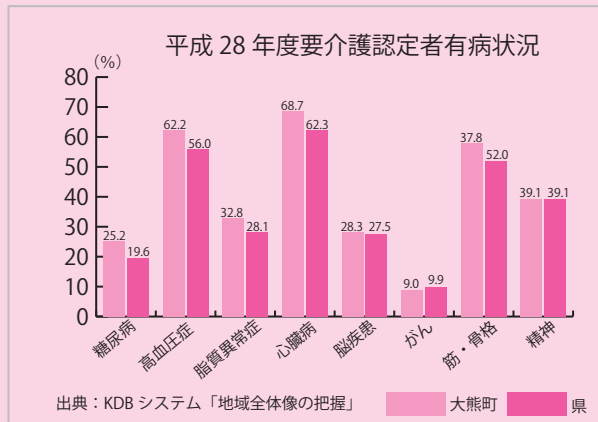
Part.8 高血圧と要介護の関係は？

問 大熊町役場いわき出張所 健康介護課



高血圧って自覚症状がないんだよね。
そのまま放置したらどうなるの？

高血圧の状態を放置すると、動脈硬化を促進して脳血管疾患や心疾患、あるいは慢性腎臓病などの重大な病気につながってしまうんだよ。



そうなの?!

そうなんだよ。高齢になるほど血圧も高くなる傾向にあるけど、なかでも「平成 28 年度要介護認定者有病状況」をみると 1 位が「心臓病」、2 位が「高血圧症」と高血圧が原因となる疾患が上位を占めているんだよ。大熊町の値は県平均の値よりも高いんだ。



そんなに放置している人がいるんだね!!

将来的に要介護状態にならないためにも、食生活と生活習慣の見直しや予防のための病院受診が必要だね。私も気をつけなくっちゃ!

30代～40代の比較的若い世代も、すでに約半数の方が高血圧の状態なんだよ。しかも、この世代の場合は 80～90%の人がまだ治療を受けていないんだ。

ひとくちメモ



【血圧を下げるための8つの生活改善法】

- ・野菜中心の食事
- ・塩分控えめの食事（高血圧の方は1日6g以下）
- ・適度な運動
- ・アルコールは控えめにし週に2日は休肝日
- ・禁煙する
- ・毎身体重を測定する
- ・温度の急変（ヒートショック）に気をつける
- ・十分な睡眠をとる

できるところからはじめてみよう!

ほけんだより

皆さんの健康や子育てに役立つ様々なイベントを開いています。ぜひご参加ください！

問大熊町役場いわき出張所 健康介護課 保健衛生係
大熊町役場会津若松出張所 福祉課 健康介護係

子育てひろば

内 自由遊び、身長体重測定、離乳食・育児の個別相談

時 11月7日、21日（火）

午前9時30分～11時30分

※21日はリトミックで楽しみます！

場 大熊町役場いわき出張所2階

対 未就学児と保護者（祖父母も可）

持 飲み物、おむつ

申 不要

問 大熊町役場いわき出張所
健康介護課 保健衛生係

離乳食教室

内 離乳食初期、中期について、個別相談

時 12月5日（火）

午前10時～11時

場 大熊町役場いわき出張所2階

対 離乳食初期、中期の乳児と保護者

申 電話で

問 大熊町役場いわき出張所
健康介護課 保健衛生係

事業紹介 作って、食べて、しゃべろう会 in 会津

この会は、会津に住んでいる方々が2か月に一度集まって料理を作って、食べて、おしゃべりを楽しむ会です。

調理実習は町の栄養士が指導します。

実習では毎回、季節の食材を使用し、一食分の栄養バランスが摂れる内容を目指しています。

これからの寒い季節に備え、十分な栄養管理と、この季節ならではの美味しい食材を味わい、皆さんとおしゃべりを楽しみましょう。

皆様のご参加お待ちしております。



一回は

内 冬の寒さを乗り切るためのポカポカ料理

時 11月17日（金）

午前9時30分～正午

場 大熊町役場会津若松出張所
調理実習室

対 大熊町民

定 15人

費 300円

持 エプロン、三角巾

期 11月10日（金）まで電話で
（先着順）

問 大熊町役場会津若松出張所
福祉課健康介護係（新田）

ちよこつと
いいこと
してみませんか？

朝起きたら
お水を一杯



朝起きたら、のどがカラカラ渴いていたという経験はありませんか？

人は寝ている間にコップ1杯分の汗をかきます。

そのため、のどだけではなく体内の水分も減っています。朝1杯の水を飲むと、血液の流れがスムーズになる、便通がよくなる、脳をスッキリ目覚めさせる等の効果があります。冷たい水もいいですが、冬の時期は体を温める白湯を飲むのも効果的です。

こちら 包括です!

9月の活動実績…相談・32件 対応・230件

大熊町地域包括支援センターではお年寄りの閉じこもり、認知症を予防する各種事業を行っています。

問大熊町地域包括支援センター

(大熊町役場いわき出張所 健康介護課 包括支援係)

☎ 0120-26-5671

(大熊町役場会津若松出張所 福祉課 健康介護係)

☎ 0120-26-3844

脳力アップ教室 (いわき)

内歩き方教室

時11月14日(火)

午前10時～正午

(受付は午前9時45分～)

場大熊町役場いわき出張所

2階 多目的ホール

費無料

対65歳以上の方

定先着20人

持動きやすい服装、上履き、飲み物

期11月13日(月)まで

申電話で

問大熊町役場いわき出張所

健康介護課包括支援係

(花房・浜本)



いきいき教室 (会津)

楽しく体を動かしましょう!

内健康講話・軽運動

日時	会場
11月1日(水) 午前10時～ 11時30分	復興公営住宅 城北団地集会所
11月1日(水) 午後1時30分～ 午後3時	河東町金道地区 仮設住宅集会所
11月8日(水) 午前10時～ 11時30分	松長5号公園 仮設住宅集会所
11月8日(水) 午後1時30分～ 午後3時	一箕町長原地区 仮設住宅集会所
11月22日(水) 午前10時～ 11時30分	扇町1号公園 仮設住宅集会所
11月22日(水) 午後1時30分～ 午後3時	復興公営住宅 年貢町団地集会所

費無料

持飲み物、汗ふき用のタオル

申不要

問大熊町役場会津若松出張所

福祉課 健康介護係(渡邊)

おとこじゆく

男塾 (会津)

力強く元気な歩き方を手に入れましょう!

内アクティブウォーキング教室

時11月24日(金)

午前9時30分～11時30分

場おおくまサロンゆっくりすっぺ

(町役場会津若松出張所内)

費無料

定先着20人

持運動靴、タオル

期11月17日(金)まで

申電話で

問大熊町役場会津若松出張所

福祉課 健康介護係

(新田・渡邊)

のほほんクラブ (会津)

こころをかたちにしましょう!

内ジオラマ制作

時11月9日(木)

午前9時30分～11時30分

場おおくまサロンゆっくりすっぺ

(町役場会津若松出張所内)

費500円

定先着20人

持カッター

期11月6日(月)まで

申電話で

問大熊町役場会津若松出張所

福祉課 健康介護係

(新田・渡邊)



そば打ち体験 (いわき)

家で簡単にできるそば打ちを体験。打った後は試食できます!

内そば打ち体験(講師:いわきそば塾・佐久間幸一さん)

時11月22日(水)午前10時～午後1時

(受付は午前9時45分～)

場泉公民館 2階 研修室

費500円

対65歳以上の方

定先着15人

持エプロン、三角巾、飲み物

期11月6日(月)～10日(金)

申電話で

問大熊町役場いわき出張所 健康介護課包括支援係(花房・浜本)



町民掲示板

大野中昭和 45 年度 卒業生同窓会

昭和45年度大熊町立大野中学校卒業生（昭和30年4月2日～昭和31年4月1日生）同窓会を開催します。多くの皆さまのご参加をお待ちしています。ご家族や同級生からも広くお知らせいただければ幸いです。

時 11月23日（木・祝）～24日（金）
午後6時～

場 ホテルバーデン（郡山市安積町成田字島ノ前 2-3）

費 1泊2食（宴会含む）20,000円
同窓会（宴会）のみ 10,000円

期 11月5日（日）まで

問 次の幹事まで

☎ 090-9535-8404（中里忠良）

☎ 090-5300-8297（大原輝子）

☎ 090-9632-1619（小泉昌弘）

熊3区

先日の総会で要望のあった親睦会を、平成30年の新年会として開催します。

万障繰り合わせの上、ご家族でご参加ください。

時 平成30年2月24日（土）

午後6時～（チェックイン3時）

場 母畑温泉八幡屋（石川町）

費 1,000円（中学生以上、宿泊の有無にかかわらず。当日徴収します）

用 各戸に案内と返信用のはがきを同封しました

期 12月30日（土）まで返送してください

問 区長・藤田昭悟

☎ 090-4557-6121

おおくま はとバス交流会



はとバスで東京観光はいかがですか？12月3日に「おおくまはとバス交流会」を開きます。ホテルランチや優雅なクルーズで、町民同士で素敵な思い出をつくりましょう。

時 12月3日（日）

■ 行程

午前9時30分 上野浅草口はとバス停留所集合

午前10時10分 出発&皇居・国会周辺ドライブ

午前11時 品川プリンスホテルでランチビュッフェ

午後1時 六本木ヒルズ東京シティビュー展望&散策

午後3時 シンフォニークルーズ船

アフタヌーンクルーズ

午後4時30分 上野浅草口はとバス停留所到着

費 大人 10,000円、小学生 7,000円（未就学児は無料）

期 11月15日（水）まで

問 大熊町役場会津若松出張所 生活支援課

みんなでつくろう！みんなでたべよう♪

中通りもちつき交流会

郡山市で11月25日、「みんなでつくろう！みんなでたべよう♪中通りもちつき交流会」を開きます。おいしいおもちを食べながら、町民同士の絆を深めませんか。お気軽にご参加ください。お待ちしております。



時 11月25日（土）午前11時～午後2時

※調理のお手伝いをしていただける方は午前10時集合

場 四季の里 緑水苑（郡山市喜久田町）

内 みんなでついたもちを食べて交流します

費 大人 1,000円、小学生以下500円

※食事を希望しない未就学児は無料

期 11月17日（金）まで

問 大熊町役場会津若松出張所 生活支援課

おおくままち北浜グループ

9月に松島観光バスツアー交流会を開催しました。数珠（ブレスレット）づくり体験や、遊覧船で松島湾巡りを楽しみました。充実した時間でした。

☎ 080-1814-9819
(小林)



ふるさとおおくま会

時 12月4日(月) 午前11時～
場 太平洋健康センターいわき蟹洗温泉(いわき市四倉町)
※ご希望の方に送迎バスを予定しています。午前10時30分にマルト草野店駐車場出発
☑ 年忘れ交流会(昼食、日帰り入浴、ゲームなど)
費 1,000円
期 11月20日(月)まで
☎ 090-2270-8138(石橋英雄)
☎ 090-9531-4591(愛場誠)
☎ 090-3531-9776(富田睦子)

おおくまいわき友の会

時 11月22日(水) 午前9時～
場 いわき市鹿島公民館
☑ そば打ち
定 10人(先着順)
費 700円
☎ 090-3643-2967(池田義明)

古滝屋温泉日帰りお茶会

時 11月15日(水)
午前10時～午後3時
場 古滝屋
※人数がまとまれば好間第三仮設から無料送迎バスあり
費 入浴料800円(個人負担)
※タオルや昼食は各自準備
☎ 080-6007-6824(市川)
☎ 090-5187-2234(堀本)

すまいるサロン

時 11月27日(月)
午前10時～午後3時
場 町役場いわき出張所
2階調理室
持 マイカップ、おむすび(昼食)
☎ 080-1830-5567(小林)
※ご都合のよい時間にお出かけください。初めての方のご連絡ください

大熊町いわき会

☑ もちつき!
時 12月8日(金) 午前10時～
※調理にご協力いただける方は9時集合
場 いわき市泉公民館
費 無料
☎ 090-7060-9464(澤内俊昭)
☎ 090-9746-6419(伊藤憲頭)

ママだってやってみ隊

時 11月21日(火)
午前10時～
☑ 大熊町の郷土料理
鮭のじゃんじゃん焼き、栗おこわ、お吸い物
場 会津若松市勤労青少年ホーム調理室
費 無料
持 三角巾、エプロン
期 11月17日(金)まで
☎ 090-6259-7933(阿部)
※平日午前10時～午後5時

おおくま町会津会

時 (両日とも午前10時から)
・1日(水) そば打ち
・15日(水) エアロビクス
場 おおくまサロンゆっくりすっぺ
☎ 090-7078-2327(山本)

スイートめろん

今後の予定は、
・年末か年始に懇親会
・年度末に報告会、ボーリング大会、懇親会など
場 星川美智子
☎ 080-5229-2006
高木由記子
☎ 090-2888-5789

ひまわりサロン

時 11月15日(水) 午前10時～
☑ フラワーアレンジメント
場 やすらぎ会館
(川口市南鳩ヶ谷6-8-16)
費 2,000円程度
※材料を注文しますので、事前にお申し込みください
☎ 080-5431-0123(島田)

茨城おおくま友の会

時 12月16日(土) 午前10時集合
場 たかはら自然塾
(茨城県日立市十王町)
☑ クリスマス会&もちつき
費 500円
期 12月10日(日)まで
☎ 090-3754-7849(玉澤優子)
☎ 090-4319-3348(寺阪玲子)

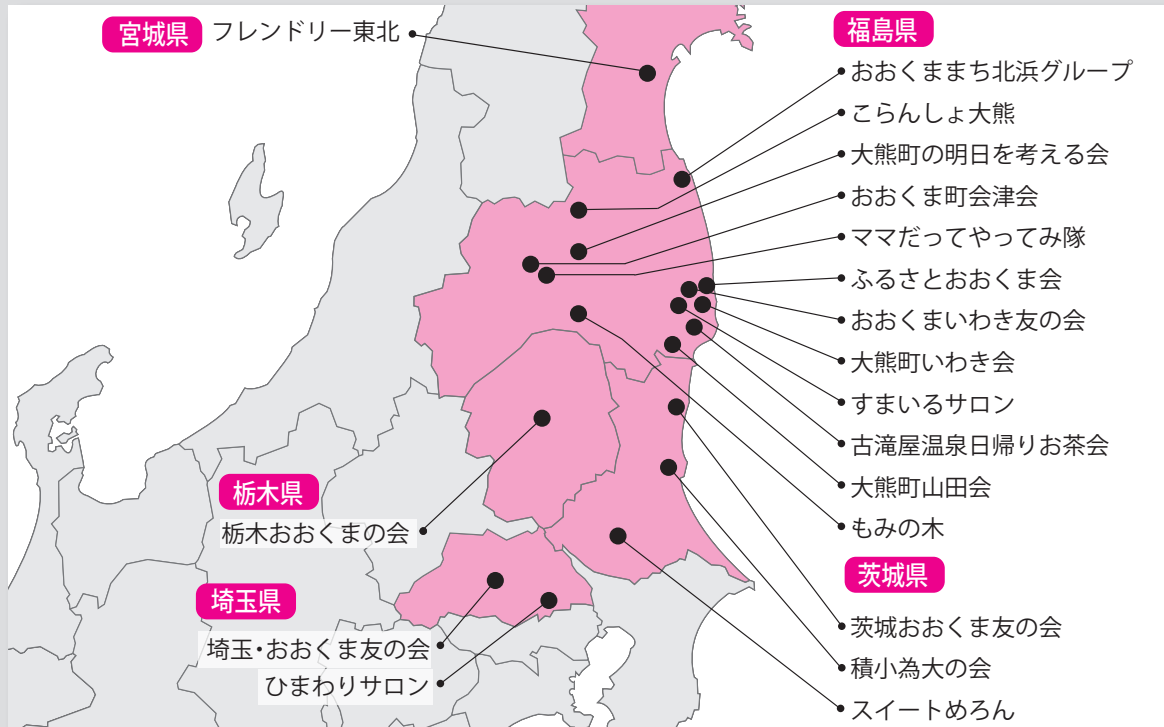
積小為大の会

☑ 11月18日(土)
午前10時～午後2時
場 高萩茶寮
(高萩市上手綱2337-1)
☑ 茨城県の歴史・文化の見学
費 1,000円
☎ 080-1657-7286(浅野)

みんな
集まれ!

町民掲示板

各地で活動する町民コミュニティ団体です。
皆様のご参加をお待ちしています。



	団体名	拠点	代表	お問い合わせ先
県内	大熊町いわき会	いわき市	澤内 俊昭	090-7060-9464
	おおくまいわき友の会	いわき市	池田 義明	090-3643-2967
	大熊町山田会	いわき市南部	三瓶 道教	090-2958-4174
	ふるさとおおくま会	いわき市北部	石橋 英雄	090-2270-8138
	すまいるサロン	いわき市	熊谷美香子	080-1830-5567 (小林和子)
	古滝屋温泉日帰りお茶会	いわき市	市川 スミ	080-6007-6824
	おおくままち北浜グループ	浜通り北部	小林 五藏	080-1814-9819
	おおくま町会津会	会津若松市	浅野 孝	090-7078-2327 (山本三起子)
	ママだってやってみ隊	会津若松市	三瓶 美和	090-6259-7933 (阿部智英子)
	もみの木	白河市	深代 賢治	090-9531-1595
	こらんしょ大熊	県北地方	菅野 充史	090-2361-7451 (泉広隆)
	おおくままちの明日を考える会	県中地方	太田 文代	080-1808-8333
	県外	茨城おおくま友の会	茨城県内	玉澤 優子
スイートめろん		茨城県南部	吉田 義明	080-5229-2006 (星川美智子)
積小為大の会		茨城県内	浅野 秀蔵	080-1657-7286
栃木おおくまの会		栃木県内	坂上 信行	090-2600-5826
埼玉・おおくま友の会		埼玉県内	倉嶋 要三	090-7934-8508
ひまわりサロン		埼玉県川口市	島田由紀子	080-5431-0123
フレンドリー東北	仙台市	木幡 伸夫	090-4314-8444	

副町長室から

吉田 淳



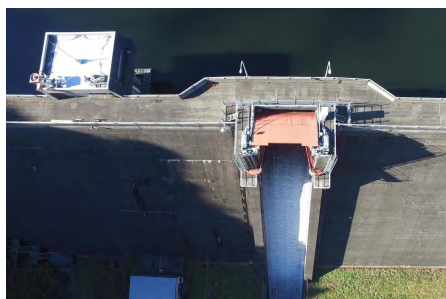
あゝ大野駅

駅を見ると懐かしい気持ち呼び起こされます。震災と原発事故で不通となり、無人の状態が続く私たちの大野駅も同じです。

幼いころ、祖母に連れられて檜葉町の親戚のところに行くときは、まだSLが走っていました。富岡駅の南にトンネルがあり、黒煙が車内に入り込んで慌てて窓を閉めた記憶があります。ひじ掛けは必ずすすをふき取ってから使わないと、服が汚れました。それでも汽車に乗るとワクワクしたものです。

大学進学のため上京したころは、益や正月にクリーム色の特急列車「ひたち」で上野駅から帰省しました。熊川に架かる鉄橋を渡ると線路からの音が変わり、家々の明かりが見えてくると、古里に帰って来たんだなと実感しました。そして再び上京するときは、いつも少しだけ切なくなりました。

町職員になり、大野駅の利用促進を目的とした鉄道の旅「大熊町町民号」の引率を10回以上務めました。大勢の町民の皆さんと大いに旅を楽しみ、また帰ってきて、ホームに降り立つと、無事戻ったという安堵とともに、身も心も日常に戻る気がしました。現在、常磐線は平成32年3月までの全線再開を目指して除染が急ピッチで進められています。大野駅も除染と修繕に向けた準備が始まりました。私たち大野駅に再び日常の光景が戻る日が、今から楽しみでなりません。そして将来、おおくま町民号に大野駅から出発する日が来ることを期待しています。



表紙の写真

桜がきれいな坂下ダムは紅葉狩りスポットとしても町民の皆さんに親しまれてきました。ダム湖の周囲はいつも静かな時間が流れています。今回の写真は昨年11月18日にドローンで上空から撮影したものです。今年の見ごろは間もなくでしょうか。お時間が許す方は、お立ち寄りになってみてはいかがでしょうか。

食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋……。することが多い季節だからなのか、今月号はイベント物の記事掲載が普段より多い月となりました。楽しそうに参加している方々の写真は、見るだけでも明るい気持ちになります。それにしても、今から肌寒い日が続いています。冬の備えは早い方がいいかもしれません(村)

編集後記

インターネットで町の情報をキャッチ！



大熊町公式サイト

<http://www.town.okuma.fukushima.jp/>

「おおくま広報室」でFacebookを検索！



町公式フェイスブック
「おおくま広報室」

<http://www.facebook.com/town.okuma.fukushima/>

おおくまアプリサポートセンター

新しいタブレットのお問い合わせは、こちらまで！

フリーダイヤル：0120-090-215
通話無料(平日 午前9時～午後6時)



こんにちは赤ちゃん

こどもの名	親の名	住 所
松田 唯愛	広一・唯利那	大 野
松田 彩愛	広一・唯利那	大 野
松田 莉愛	広一・唯利那	大 野
中井 美月	達巳・里美	新 町
黒崎 一生	正隆・久美子	新 町
猪狩 結愛	俊博・音無	東大和久
松井 心悠	誠一・恵美	西大和久

おくやみ申し上げます

死亡者名	年齢	住 所
泉 沢 サチ子	83 歳	南 平
山 口 ミ 子	92 歳	新 町
菅 野 須美子	64 歳	東 台

※ 2017 年（平成 29 年）9 月

「広報おおくま」お届けします！

問大熊町役場会津若松出張所 総務課秘書広聴係

情報、ご意見を
町にお寄せください

町に対するお声や
今月号の感想など
何でも OK です！



メール okuma@town.okuma.fukushima.jp
はがき 〒 965-0873 福島県会津若松市追手町 2-41
「大熊町役場 総務課秘書広聴係」宛

●町民避難先

(平成29年10月1日現在)

都道府県	人数	福島県内	人数
海外	0	福島市	211
不明	2	会津若松市	954
北海道	34	郡山市	1,075
青森県	23	いわき市	4,654
岩手県	2	白河市	75
宮城県	197	須賀川市	97
秋田県	21	喜多方市	46
山形県	38	相馬市	99
福島県	7,975	二本松市	38
茨城県	496	田村市	62
栃木県	193	南相馬市	258
群馬県	86	伊達市	9
埼玉県	385	本宮市	35
千葉県	262	桑折町	5
東京都	258	国見町	2
神奈川県	171	川俣町	1
新潟県	209	大玉村	33
富山県	5	鏡石町	12
石川県	15	天栄村	0
福井県	8	下郷町	0
山梨県	6	檜枝岐村	0
長野県	8	只見町	0
岐阜県	5	南会津町	2
静岡県	22	北塩原村	0
愛知県	8	西会津町	1
三重県	5	磐梯町	7
滋賀県	0	猪苗代町	9
京都府	7	会津坂下町	18
大阪府	20	湯川村	3
兵庫県	7	柳津町	0
奈良県	0	三島町	1
和歌山県	4	金山町	1
鳥取県	0	昭和村	0
島根県	0	会津美里町	24
岡山県	3	西郷村	17
広島県	0	泉崎村	16
山口県	2	中島村	0
徳島県	0	矢吹町	18
香川県	1	棚倉町	1
愛媛県	2	矢祭町	0
高知県	0	碓町	5
福岡県	23	鮫川村	0
佐賀県	3	石川町	4
長崎県	2	玉川村	1
熊本県	0	平田村	1
大分県	10	浅川町	7
宮崎県	22	古殿町	7
鹿児島県	1	三春町	52
沖縄県	6	小野町	11
計	10,547	広野町	47
		楢葉町	15
		富岡町	2
		川内村	11
		大熊町	0
		双葉町	0
		浪江町	0
		葛尾村	0
		新地町	28
		飯館村	0
		計	7,975

●人口および世帯

平成23年3月11日時点
11,505 人 4,235世帯
平成29年9月30日現在

人口	10,547
増減	△ 958
世帯数	3,844
増減	△ 391



おおくま点描

町の風景の変化、表情豊かな町民の様子を写真とともにお伝えします。

大熊中卒業生がよさこいソーラン披露



9月30日に富岡町で開かれた「ふたばワールド」で、大熊中卒業生の有志がよさこいソーランを演舞しました。

よさこいソーランは震災前の町民体育祭で同校の女子生徒が毎年踊っていました。しかし、震災と原発事故のため踊る機会がなくなり、心残りに思っていた当時2年生の加井佑佳さん(21)が「有志で踊りませんか」と呼び掛けたところ、男女17人が集まりました。

当日、卒業生たちは伝統の黒い法被を羽織ってステージいっぱい躍動しました。会場は大きな拍手に包まれ、卒業生たちは達成感に満ちた笑顔を見せていました。

大熊町役場

- 会津若松出張所 〒965-0873 会津若松市追手町 2-41
(総務課、企画調整課、住民課、福祉課、生活支援課、出納室、教育総務課、議会事務局)
☎ 0120-26-3844 (フリーダイヤル)
- いわき出張所 〒970-1144 いわき市好間工業団地 1-43
(健康介護課、環境対策課、産業建設課、復興事業課、生活支援係、庶務係、税務課)
☎ 0120-26-5671 (フリーダイヤル)
- 中通り連絡事務所 〒963-8035 郡山市希望ヶ丘11-10
☎ 0120-24-1013 (フリーダイヤル)
- 大川原連絡事務所 〒979-1306 大熊町大字大川原字南平 1138-2
☎ 0120-23-1095 (フリーダイヤル)
- 現地連絡事務所 〒979-1306 大熊町大字大川原字手の倉 125 坂下ダム管理事務所内
☎ 0240-32-2318

大熊町コミュニティ支援事務所

- 大熊町コミュニティ支援広域事務所
〒970-1144 いわき市好間工業団地 1-43
大熊町役場いわき出張所内
☎ 070-5581-5939
- 梨の実サロン平
〒970-8026 いわき市平字新田前 6-10
☎ 0246-38-3236

大熊町社会福祉協議会

- 〒970-1144 いわき市好間工業団地 1-43
大熊町役場いわき出張所内
☎ 0246-38-8938

大熊町商工会

- 〒970-1152
いわき市好間町中好間字上川原 36-1
☎ 0246-85-5103

大熊町関連施設お問い合わせ先